

コーポレートポリシー12

不適切な支払い

目的

会社が禁じている不適切な支払いに関する詳細な指示と指導を提供する。

適用範囲

本ポリシーは、ストライカーとその国内外の子会社のすべての社員、役員、および代理人に適用されます。

基本ポリシー

ストライカーのコーポレートポリシー1: 当社のコード・オブ・コンダクトには、次のように明記されています:「当社およびその従業員と役員は、政府／非政府職員、従業員、顧客、個人、または法人に対して不適切な支払いを行わず、サプライヤー、顧客、または当社とのビジネスを望むいかなる人物との間でも不適切な支払いの要求や受け取りをしません。」

不適切な支払いのポリシーの目的は、不適切な支払いの実施、申し出、受け入れ、または要求を禁ずる当社ポリシーのより詳細な指導と指示を提供することです。

1. 本ポリシーでの語句の定義

- 1.1. **医療従事者 (HCP)**とは、ストライカーが販売、リース、または流通する製品の購入、リース、推奨、利用、購入もしくはリースの手配、または処方に従事する個人および企業を指します。
- 1.2. **不適切**とは、相手のビジネス上の決定に不適切な影響を及ぼす行動、不適切な優位性を確保しようとする行動、ならびに、その意図があるように見られる行動を指します。
- 1.3. **簡素**とは、豪奢ではなく合理的であり、税金とチップを含めた適正市場価格で最大75米ドルの価格を指します。
- 1.4. **時折**とは、不定期もしくは頻回でなく行われるか発生することを指します。
- 1.5. **公務員**とは、政府もしくはそのあらゆる省庁、諸官庁、その代行機関、また公的な国際機関の役人か職員、あるいは政府もしくはそのあらゆる省庁、諸官庁、その代行機関、また公的な国際機関のために公的な立場もしくは代理として行動するあらゆる人物を指します。
- 1.6. **支払い**とは、金銭、娯楽、交通手段、食事、食品、現金同等物、寄付金、その他のサービスや贈り物を含むが、これらに限定されない、あらゆる有価物の提供、許可、もしくは申し出を意味します。

2. 政府職員(公務員)または関係者への支払い

- 2.1. **容認される支払い**: 公務員への支払いは、あらゆる適用法、規制、業界の倫理規範、またストライカーのポリシー、手順、ガイドラインに従っていない限り、一切認められません。
- 2.2. **不適切な支払い**: ストライカーの従業員は、公務員や関係者のほか、いかなる政党、政治家、政治家の候補者に対しても不適切な支払いを行ってはなりません。この禁止事項は、ストライカーの従業員によって直接行われるもの、および代理店、流通業者、コンサルタント、パートナー、ブローカー、代理人、またはその他の者を通じて間接的に行われる不適切な支払いに適用されます。

3. 医療従事者への支払い

- 3.1. **容認される支払い**: HCPへの支払いは、あらゆる適用法、規制、そして業界の倫理規範、またストライカーのポリシー、手順、およびガイドラインに従っていない限り、一切認められません。
- 3.2. **不適切な支払い**: ストライカーの従業員は、ストライカーが販売または流通する医療機器の購入、リース、推奨、利用、購入もしくはリースの手配、また処方に関する判断に影響を及ぼすことを目的に、HCPへの不適切な支払いを行ってはなりません。この禁止事項は、ストライカーの従業員によって直接行われるもの、および代理店、流通業者、コンサルタント、パートナー、ブローカー、代理人、またはその他の者を通じて間接的に行われる不適切な支払いに適用されます。

4. 顧客、サプライヤー、ベンダー、またはその他の当事者によるストライカーの従業員への支払い

- 4.1. **容認される支払い:** ストライカーの従業員に対する支払いは、あらゆる適用法、規制、またストライカーのポリシー、手順、そしてガイドラインに従ったものでなければなりません。ストライカーの従業員は、ストライカーとビジネスがあるか、ビジネスを望む人物から以下のものを受け取ることができます。
- 簡素かつ時折提供される食事と茶菓
 - 重要なライフイベント(例: 出産、結婚、死去など)に対する簡素な贈り物
 - 簡素な季節の詰め合わせギフト。この場合、詰め合わせギフトは従業員の部署または作業グループで分け合うか、慈善団体(例: 食糧援助団体または救護施設など)に寄付してください。
 - 簡素かつ時折提供される、商標つきの宣伝用物品(例: カレンダー、衣類、コップ、ペン、ウォーターボトルなど)
 - 時折提供される、純粋に教育的な機能を果たす教育的な物品(例: 教科書など)
 - 各部門のビジネスリーダー、適切な部門のバイスプレジデント、または法務もしくはコンプライアンス担当者による事前承認を得た教育的コースまたはイベント。こうした教育的コースまたはイベントに参加する際、従業員は(イベントに含まれている)簡素な食事を受けてもかまいませんが、旅費およびホテルの宿泊の提供を受けてはなりません。
- 4.2. **不適切な支払い:** ストライカーの従業員は、ストライカーとビジネスを行っているか、これを望むいかなる人物からも、直接・間接を問わず、一切の不適切な支払いを受け取ってはなりません。これには、交通手段、旅費、ホテル宿泊、チケット代(例: スポーツイベントや観劇)、娯楽、サービス、またその他の関連活動が含まれます。
- 4.3. **ストライカーの従業員による要請:** ストライカーの従業員はいかなる状況においても、ストライカーと業務を行っているかこれを望む人物からの支払いを要請または要求してはなりません。

コンプライアンス

ストライカーのすべての従業員および役員は、本ポリシーに従う責任を負っているほか、ストライカーの各部門、事業、そして部署を指揮する社長および経営幹部は、自らの従業員による本ポリシーの理解と遵守を確実にする責任を負っています。本ポリシーに違反した場合、会社から解雇を含む制裁が課されます。本ポリシーもしくは具体的な支払いや贈り物に関する質問がある場合は、リーガルカウンセル、該当する部門のコンプライアンスオフィサー、あるいはストライカーのチーフコンプライアンスオフィサー、チーフリーガルカウンセル、また副ゼネラルカウンセル宛てに問い合わせてください。